三協紙業

巻芯の最新技術

ツインコア―ABS＋紙管
プラコア―ABSミラータイプ
メタルコア―アルミ超硬タイプ

三協紙業（名古屋市中区、TEL052・908・0323）

ツインコア（ABS紙管タイプ）

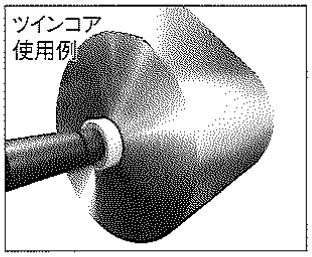
「ツインコア」は、ABSコアと紙管の長所を活かした高機能巻芯の一つ。異種材料でも高トルク衝撃に耐えうる接合技術をクリアーしたことにより、シームレス紙管の巻締り問題（内層突合わせ部の段差痕がフィルムに転写）の改善と、表面平滑性を同時に実現した。

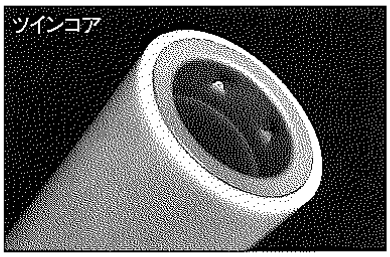
これにより、両端口金のオプションも可能となり、リユースによる低コスト化や軽量化・識別管理などの相乗効果も期待できる。

プラコア（ABSミラータイプ）

自社製造する「プラコアシリーズ」に、表面ミラー仕上げのタイプをラインアップし、本格的な販売を開始した。

機能性フィルムの薄肉化が一段と進みつつある中で、フィルム表面にキズ・粗さが転写しないよう、極限まで平滑な巻芯へのニーズが高まっている。


ツインコア使用例


ツインコア

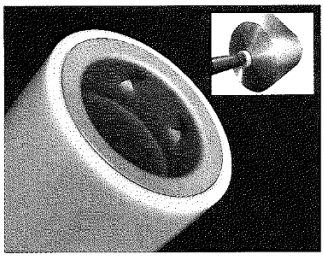
メタルコア（アルミ超硬タイプ）

同社が提供しているメタルコアシリーズに「アルミコア・超硬タイプ」がラインナップされた。高強度・耐食性に加え、真円度（〇・一㎜）・内径精度・表面平滑性に優れ、加熱処理も可能。最大の特徴は、フィルム切断時にカッター刃でも巻芯にキズが転写しない超硬仕上げにより、リユース回数を大幅に増やすことが可能になったこと

厚さ二二μmの一般的なディスプレー用フィルムを他社ABSコアに巻き付けた場合、二三五m分のフィルムが不良となっていたが、「ABSコア・ミラータイプ」の場合には、表面粗さは約〇・〇四μmと従来品に比べ約三分の一であるため、一二mほどのロスで済む（いずれも同社試験による）。しかし、単に鏡面仕上げしても取扱い時にキズが転写してしまうと効果は無い。同社製品は、業界で初めてこの問題をクリアーし、表面粗さとハンドリングの課題を同時に解決した。

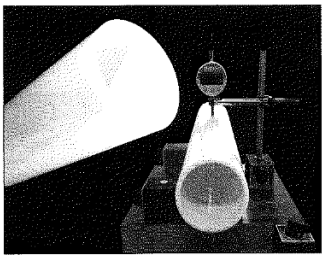
フィルム特性・用途に応えたコアでコスト低減を実現

ツインコア
ABSコア+紙管ハイブリッドタイプ



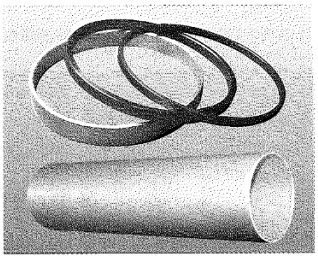
●シームレス紙管の層内シーム部起因の巻締まり問題改善と表面平滑性を両立
●口金取付け・識別管理のオプションも可能

プラコア
ABSコア・ミラータイプ



●表面特殊加工により転写痕を極限まで抑制し、フィルムロスを削減
●表面粗さは約0.04μmと従来の約3分の1

メタルコア
アルミコア・超硬タイプ



●高強度・耐食性に加え表面平滑性・内径精度に優れ、加熱処理も可能
●カッター刃でキズつかずリユース回数アップ

巻芯総合メーカー　三協紙業株式会社
http://www.sankyo-paper.co.jp/
本　社　名古屋市中区錦1丁目6番18号　TEL 052-908-0323
FAX 052-253-6896
工　場：宮城・茨城（北茨城・土浦）・埼玉・愛知・滋賀（米原・彦根）　問合せ先：平岩